

大河内揚水発電所・史跡生野銀山 見学会のご案内

主催：(一社) 日本太陽エネルギー学会関西支部

協賛：(一社) エネルギー・資源学会

1日時：平成 30 年 9 月 12 日 (水) 9:00 ~ 19:00

2. 見学施設：大河内揚水発電所・太田ダム・長谷ダム (兵庫県神崎郡神河町)
史跡生野銀山 (兵庫県朝来市)

3. 集合・解散場所と時間

集合：大阪市北区梅田 阪急三番街 高速バスターミナル 9:00

解散：大阪市北区梅田 阪急三番街 高速バスターミナル 19:00 (予定)

4. 参加費用：正会員 6000 円 賛助学会会員 7000 円 非会員 8000 円

学生会員 2000 円 学生非会員 3000 円 (生野銀山の団体入場料を含む)

5. 募集人員：40 名 (定員になり次第締め切ります.)

6. 申し込み方法：発電所の見学には名簿の提出が必要です。このため、必要事項 (自宅住所、氏名、連絡先、e-mail 等) をご記入の上、**8 月 29 日**までにメールまたはファックスにて申込みをお済ませください。ファックスの場合は、下記申し込み用紙をご利用ください。参加証は発行しません。特にお断りの連絡がない限り、受理されたとお考えください。参加費は当日ご持参ください。なお、昼食は生野銀山の食堂で各自とっていただくことになります。

.....参加申込書.....

〒 649-6493 和歌山県紀の川市西三谷 930

近畿大学 生物理工学部 堀端 気付

一般社団法人日本太陽エネルギー学会 関西支部 見学会企画委員 宛

FAX : 0736-77-4754 e-mail : horibata@waka.kindai.ac.jp

大河内揚水発電所・史跡生野銀山 見学会 参加申込書
参加者氏名
勤務先／学校名 : 自宅住所 : 電話番号／FAX : e-mail アドレス :
会員種別 ☐ 正会員 ☐ 協賛学会員 ☐ 非会員 ☐ 学生会員 ☐ 学生非会員
会員番号 No.

見学施設の紹介

大河内揚水発電所は、兵庫県市川水系の一つ、太田川上流に太田ダム（上部ダム）、犬見川中流に長谷ダム（下部ダム）を設け、その高低差 394.7m を利用して最大 128 万 kW の発電を行っている、純揚水式発電所です。ダム形式としては、付近の地形や地質を考慮し、太田ダムはロックフィル式ダムを、また長谷ダムはコンクリート重力式ダムをそれぞれ採用しています。発電所は地表から地下 280m につくられています。シャトルバスで地下発電所の内部を見学します。



生野銀山は、室町年間の天文 11 年（1542）に銀鉱脈の採掘が始まり、昭和 43 年に閉山するまで、国内有数の大鉱山として日本の経済を支えてきました。その間に掘り進んだ坑道の総延長は 350km 以上、深さ 880m の深部にまで達しており、採掘した鉱石の種類は 70 種以上にも及んでいます。江戸時代から近代までの採掘の様子を再現した観光坑道と鉱山資料館を見学しま

す。

<http://www.kepco.co.jp/pr/okawachi/>

<http://www.ikuno-ginzan.co.jp/index.php>

<http://www.ikuno-ginzan.co.jp/panfu.pdf>



集合場所
待合室もあります

この場所にはバスを長時間止めておけませんので、所定時刻にバスに乗車してすぐに発車することになります。このため、集合場所には遅刻しないよう十分に余裕をもってお越し下さい。